

動物実験に関する自己点検・評価報告書  
(2022・2023年度)

2026（令和8）年3月

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 尚絅学院大学動物実験等に関する規程 尚絅学院大学動物実験倫理委員会内規
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に即した機関内規程が適切に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし。

### 2. 動物実験倫理委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験倫理委員会が置かれている。 □ 動物実験倫理委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験倫理委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 尚絅学院大学動物実験等に関する規程 尚絅学院大学動物実験倫理委員会内規 2022年度・2023年度学務分掌
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に即した動物実験倫理委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし。

### 3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 尚綱学院大学動物実験等に関する規程 尚綱学院大学動物実験倫理委員会内規 尚綱学院大学における動物実験実施ガイドライン 尚綱学院大学における動物実験施設利用の手引 (2014.10.27 改訂) 動物実験計画書 (様式 1) 動物実験審査結果通知書 (様式 2) 動物実験計画(変更・追加)承認申請書 (様式 3) 動物実験・教育研修計画審査結果異議申立書 (様式 4) 動物実験結果報告書 (様式 5) 実験動物飼養保管状況報告書 (様式 6)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物愛護の 3R の原則ならびに基本指針に即した実施体制が整っており、動物実験実施ガイドライン、動物実験施設利用の手引はじめ、実験の計画・報告に関する各種様式も整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 記載すべき事項なし。
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 記載すべき事項なし。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし。

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</li><li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li><li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li></ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>尚綱学院大学動物実験等に関する規程</p> <p>尚綱学院大学動物実験倫理委員会内規</p> <p>尚綱学院大学における動物実験実施ガイドライン</p> <p>尚綱学院大学における動物実験施設利用の手引 (2014.10.27 改訂)</p> <p>尚綱学院大学における実験動物の飼育管理に伴う創傷、疾病の発生予防マニュアル (2014.10.27 制定)</p> <p>尚綱学院大学における逸走動物捕獲措置マニュアル (2014.10.27 制定)</p> <p>館内見取り図 (『学生生活 Guide Book 2020 年度・2021 年度入学生用』付録)</p> <p>2022 年度実験動物飼養保管状況報告書 (2023.3.31)</p> <p>2023 年度実験動物飼養保管状況報告書 (2024.3.31)</p> <p>2022 年度 動物実験施設管理報告 (2023.3.31)</p> <p>2023 年度 動物実験施設管理報告 (2024.3.31)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学内の飼養保管施設 (1 箇所: 動物実験室 (1-501 は前室、1-502 は動物実験室、1-503 は動物飼育室として使用) が把握されている。基本指針及び尚綱学院大学動物実験倫理委員会内規に沿って、施設に実験動物管理者 (1 名) が置かれ、適切に管理されている。</li><li>・動物実験室 (1-502) 出入口と動物飼育室 (1-503) の出入口に高さ 60cm のネズミ返しを設置されている (2014 年度設置)。</li><li>・動物実験室 (1-502) に以下の規程、手引、マニュアルなどが常備されている。 尚綱学院大学動物実験等に関する規程 尚綱学院大学動物実験倫理委員会内規 尚綱学院大学における動物実験実施ガイドライン 尚綱学院大学における動物実験施設利用の手引 尚綱学院大学における実験動物の飼育管理に伴う創傷、疾病の発生予防マニュアル 尚綱学院大学における逸走動物捕獲措置マニュアル</li><li>・動物実験室 (1-502) に動物に噛まれたことによるアナフィラキシーショックに対する注意喚起や緊急処置を要するときの対処方法が掲示されている。</li><li>・動物実験室 (1-502) に救急箱が常設され、救急箱内の常備薬についても使用期限が適切に管理されている。さらに設置場所が明示されている。</li><li>・実験動物の種類と数等について、その記録が適切になされている。</li></ul>

4) 改善の方針、達成予定時期  
記載すべき事項なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験倫理委員会

（動物実験倫理委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。  
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。  
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ① 尚絅学院大学動物実験倫理委員会内規（2012年4月1日改正）
- ② 2022年度 第1回動物実験倫理委員会議事録（6月7日～6月9日、メール審議）  
動物実験計画書（5月25日提出）審査  
申請動物実験計画の承認（動物実験計画審査結果通知書 第22号）
- ③ 2022年度 第2回動物実験倫理委員会議事録（2022年8月8日）  
2021年度 報告・総括について
- ・2021年度 動物実験施設管理報告
  - ・2021年度 実験動物飼養保管状況報告書
  - ・2021年度 ラット感染症検査成績報告
- 2020年、2021年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書について  
2021年度 動物実験終了報告（第021号）の審査
- ④ 2022年度 第3回動物実験倫理委員会議事録（2023年3月30日）  
2022年度 報告・総括について
- ・2022年度 動物実験施設管理報告
  - ・2022年度 実験動物飼養保管状況報告書
  - ・2022年度 ラット感染症検査成績報告
- 2022年度 動物実験終了報告（第022号）の審査
- ⑤ 2023年度 第1回動物実験倫理委員会議事録（2023年5月9日～5月12日、メール審議）  
2023年度 動物実験計画（2023年5月2日申請）の審査  
申請動物実験計画の承認（動物実験計画審査結果通知書 第023号）
- ⑥ 2023年度 第2回動物実験倫理委員会議事録（2023年7月31日～8月4日、メール審議）  
2023年度 動物実験計画（2023年7月28日申請）の審査  
申請動物実験計画の承認（動物実験計画審査結果通知書 第024号）

⑦ 2024 年度第 1 回動物実験倫理委員会議事録 (2024 年 5 月 23 日)

- ・動物実験終了報告書 (第 023 号、第 024 号) の審査
- ・2023 年度動物実験施設管理報告
- ・2023 年度実験動物飼養保管状況報告
- ・2023 年度 ラット感染症検査報告 (2023 年 7 月、2024 年 1 月の 2 回実施)
- ・2024 年度 動物実験計画 (2024 年 5 月 17 日申請) の審査

※ 2023 年度に動物実験に関する自己点検・評価 (2022 年度) を実施しなかったため、2024 年度に 2022 年度と 2023 年度の 2 年間で対象として自己点検・評価の実施を提案した。

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

尚綱学院大学動物実験倫理委員会内規 第 2 条 (所掌事項) に定める役割に沿って概ね適切に果たしている。しかし、2022 年度の自己点検評価が未実施であるなど、円滑に自己点検が実施できるよう体制の見直しと改善が必要である。

4) 改善の方針、達成予定時期

自己点検評価は、単年度毎に実施することが基本である。次年度から毎年、実施することとする。

## 2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ① 動物実験計画書「(1) 基礎栄養学実験：たんぱく質の栄養評価実験 (2) 飼育室の衛生管理：ラットの感染症検査 モニター動物」2022 年 5 月 25 日提出  
動物実験計画審査結果通知書 (承認：第 022 号)  
第 022 号 動物実験終了報告書  
2022 年度 第 1 回動物実験倫理委員会議事録 (6 月 7 日～6 月 9 日、メール審議)：実験計画書の審査  
2022 年度 第 3 回動物実験倫理委員会議事録 (2023 年 3 月 30 日)：実験終了報告書の審査
- ② 動物実験計画書「(1) 基礎栄養学実験：たんぱく質の栄養評価実験 (2) 飼育室の衛生管理：ラットの感染症検査 モニター動物」2023 年 5 月 2 日提出  
動物実験計画審査結果通知書 (承認：第 023 号)  
第 023 号 動物実験終了報告書  
2023 年度 第 1 回動物実験倫理委員会議事録 (2023 年 5 月 9 日～5 月 12 日)：実験計画書の審査

<p>2024年度第1回動物実験倫理委員会議事録(2024年5月23日):実験終了報告書の審査</p> <p>③ 動物実験計画書「カルシウム摂取不足が高血圧自然発症ラット(SHR)の脂質代謝および室素出納に及ぼす影響の検証」2023年7月28日提出</p> <p>動物実験計画審査結果通知書(承認:第024号)</p> <p>第024号 動物実験終了報告書</p> <p>2023年度第2回動物実験倫理委員会議事録(2023年7月31日~8月4日、メール審議):実験計画書の審査</p> <p>2024年度第1回動物実験倫理委員会議事録(2024年5月23日):実験終了報告書の審査</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>すべての実験計画に関して適切な報告書が提出され、動物実験倫理委員会において審議されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>記載すべき事項なし</p>

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>記載すべき事項なし。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>記載すべき事項なし。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>記載すべき事項なし。</p>

### 4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・2022年度第3回尚絅学院大学動物実験倫理委員会議事録(2023年3月30日)</p> <p>動物飼育室温湿度記録、実験動物飼養保管記録、動物飼育・実験室管理記録、</p>

<p>動物実験実施記録、動物実験室入退室記録簿、ラット感染症検査成績</p> <p>・2024年度 第1回尚絅学院大学動物実験倫理委員会議事録（2024年5月23日）</p> <p>動物飼育室温湿度記録、実験動物飼養保管記録、動物飼育・実験室管理記録、動物実験実施記録、動物実験室入退室記録簿、ラット感染症検査成績</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該飼養保管施設で尚絅学院大学における動物実験実施ガイドライン、尚絅学院大学における動物実験施設利用の手引に基づき実験動物管理者が適切に管理している。</li> <li>・飼養保管施設の温湿度管理状況の記録をはじめ、動物実験ごとの実験動物飼養保管記録、動物実験実施記録も整備されている。</li> </ul>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>記載すべき事項なし。</p>

## 5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物飼育室温湿度記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物飼育室温湿度記録により随時温度変化を観察し、必要に応じてエアコンの設定をマニュアルで変えている状況にあるが、概ね適切な温度管理が現している。</li> <li>・2017年度に連続排水可能な除湿機が導入されて以来、夏季の高湿度が改善された。</li> <li>・例年、相対湿度が40%以下にならないように、気化式加湿機1台、スチーム式加湿機2台で冬季の加湿を行っている。この加湿器が連続的に給水できる機種でないため、週末の給水が不十分で、日曜日に低湿になることが散見されている。</li> </ul>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調の問題については、今後も引き続き記録を蓄積し、状況をチェックする。</li> </ul>

## 6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験計画書（022号、023号、024号）</p>

動物実験結果報告書（022号、023号、024号） 動物実験教育訓練実施記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書において、それぞれの動物実験実施者（責任者を含む）の教育訓練受講歴が明記されているほか、動物実験教育訓練実施記録には、訓練内容の資料、受講者についての詳細が適切に記録されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし。

## 7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 尚絅学院大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 必要な情報が、本学のホームページで公開されている。 2022年度、2023年度の自己点検・評価が未実施であった。実施次第、ホームページに掲載して公開する予定である。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特記事項なし
--------